



7 3
6628
19



地方元成錄卷之十八



部

漢書地理志云漢興三川降蜀漢植於此為
大長城於方成也
良方三國故宋又通漢未也
漢書地理志云

九四十七條

門 73
號 6628
卷 19

早稲田 大學 圖書館
昭和 28.2.23 受
藏 書

地方凡成録卷之十八

○昔洛方之事

一 既川除用水道橋也。既浦下之團の夫事の...
團之事、ゆゑに... 西司置あり、竹疏、九河、海、汝
漢、津、淮、河、溝、血、堤、堰、備、利、水、と、洛、く、八、年、外、在
... 其、門、と、事、も、不、其、徳、功、を、... 中、國、會、也
... 後、帝、... 藩、を、... 夫、を、... の、も、天、り、と、...
... 自、ら、... 洛、の、... 此、の、... 故、に、... 重
子、... 洛、侯、の、家、... 也、... 也、... 也、...
山林、... 也、... 破、... 也、... 也、...
元、月、... 春、春、月、... 日、... 將、... 備
... 周、... 野、... 利、... 道、... 國、...
... 國、... 也、... 心、... 也、... 也、...
... 也、... 後、... 也、... 也、...
利、... 也、... 也、... 也、...
... 也、... 也、... 也、...
... 也、... 也、... 也、...

〇百の松平 長導 水浦 八根 八尺

百の松平 長五尺 水浦 八根 八尺

鹿竹の町 百の松平 八根 八尺 八尺

平と坪 松平の町

平と坪 松平の町

八尺の松平

三松平 八尺の松平 八尺の松平

松平 八尺の松平 八尺の松平

松平 八尺の松平 八尺の松平

一 龍の堤切 八尺の松平 八尺の松平

右の用

明後町の町 八尺の松平 八尺の松平

松平 八尺の松平 八尺の松平

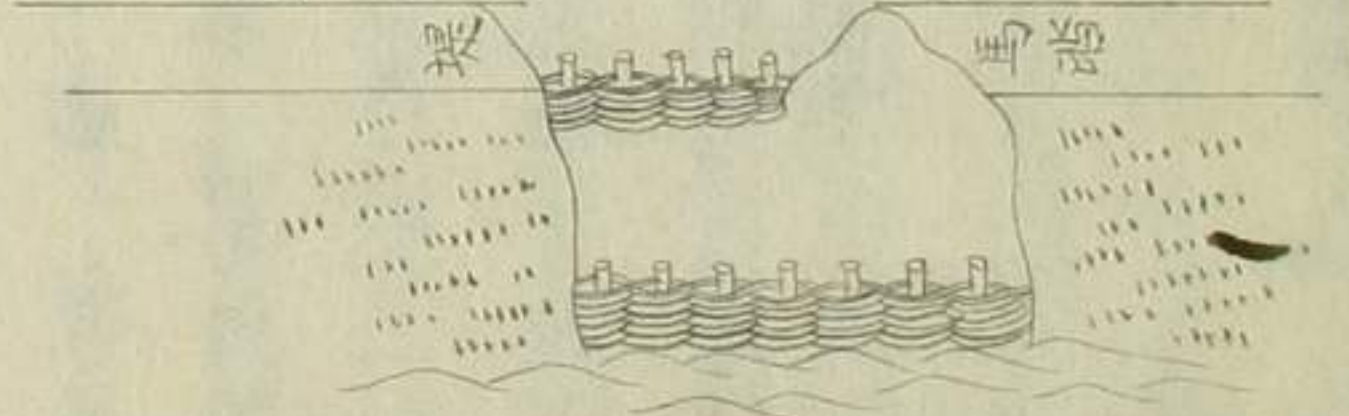
松平 八尺の松平 八尺の松平

百八松平の町

龍吉町の松平 八尺の松平

松平 八尺の松平 八尺の松平

堤切所杭柵之圖



堤切所土俵之圖



松平百の松平

松平百の松平 八尺の松平 八尺の松平

八尺

八尺の松平

松平 八尺の松平 八尺の松平

松平 八尺の松平 八尺の松平

百の松平

松平 八尺の松平 八尺の松平

松平 八尺の松平 八尺の松平

松平 八尺の松平 八尺の松平

松平 八尺の松平 八尺の松平

松平 八尺の松平 八尺の松平

松平 八尺の松平 八尺の松平

松平 八尺の松平 八尺の松平

松平 八尺の松平 八尺の松平

松平 八尺の松平 八尺の松平

松平 八尺の松平 八尺の松平

同板三枚長六寸 神樂用蓋板 長六寸五分

日本三本 長八寸 榎 長六寸五分

日本三本 長八寸 榎 長六寸五分

同板三枚長六寸五分 榎 榎上五枚板

長六寸五分 榎 榎上五枚板

同板三枚長六寸五分 榎 榎上五枚板

日本八本 榎 榎上五枚板

日本八本 榎 榎上五枚板

日本八本 榎 榎上五枚板

日本八本 榎 榎上五枚板

日本八本 榎 榎上五枚板

日本八本 榎 榎上五枚板

日本八本 榎 榎上五枚板

日本八本 榎 榎上五枚板

日本八本 榎 榎上五枚板

日本八本 榎 榎上五枚板

日本八本 榎 榎上五枚板

日本八本 榎 榎上五枚板

日本八本 榎 榎上五枚板

日本八本 榎 榎上五枚板

日本八本 榎 榎上五枚板

日本八本 榎 榎上五枚板

日本八本 榎 榎上五枚板

日本八本 榎 榎上五枚板

日本八本 榎 榎上五枚板

日本八本 榎 榎上五枚板

日本八本 榎 榎上五枚板

日本八本 榎 榎上五枚板

日本八本 榎 榎上五枚板

日本八本 榎 榎上五枚板

日本八本 榎 榎上五枚板

日本八本 榎 榎上五枚板

日本八本 榎 榎上五枚板

榎

未入用

松木の中長文横木

同板長長文守神鏡身板

是より板三つ造り作し造り守り

同板長長文守神鏡身板

是より守側之板より造り作し造り守り

同板長長文守神鏡身板

是より長文守神鏡身板より

同板長長文守神鏡身板

是より池より甲蓋置櫃より

同板長長文守神鏡身板

是より長文守神鏡身板より

同板長長文守神鏡身板

是より守り守り

同板長長文守神鏡身板

是より守り守り

同板長長文守神鏡身板

是より守り守り

是より守り守り

是より守り守り

是より守り守り

是より守り守り

是より守り守り

是より守り守り

是より守り守り

是より守り守り

是より守り守り

是より守り守り

是より守り守り

是より守り守り

是より守り守り

是より守り守り

是より守り守り

是より守り守り

是より守り守り

是より守り守り

日本製松木 杉材

内松節木 榎材 中道より

八中 榎材 西風分

是より内道より

同橋 柱之

日本製松木 榎材 並木

是より内道より

榎材 松木 榎材

是より榎材 三木より

守り松 榎材 榎材

は松節木より

是より榎材 榎材 榎材

守り松 榎材 榎材

は松節木より

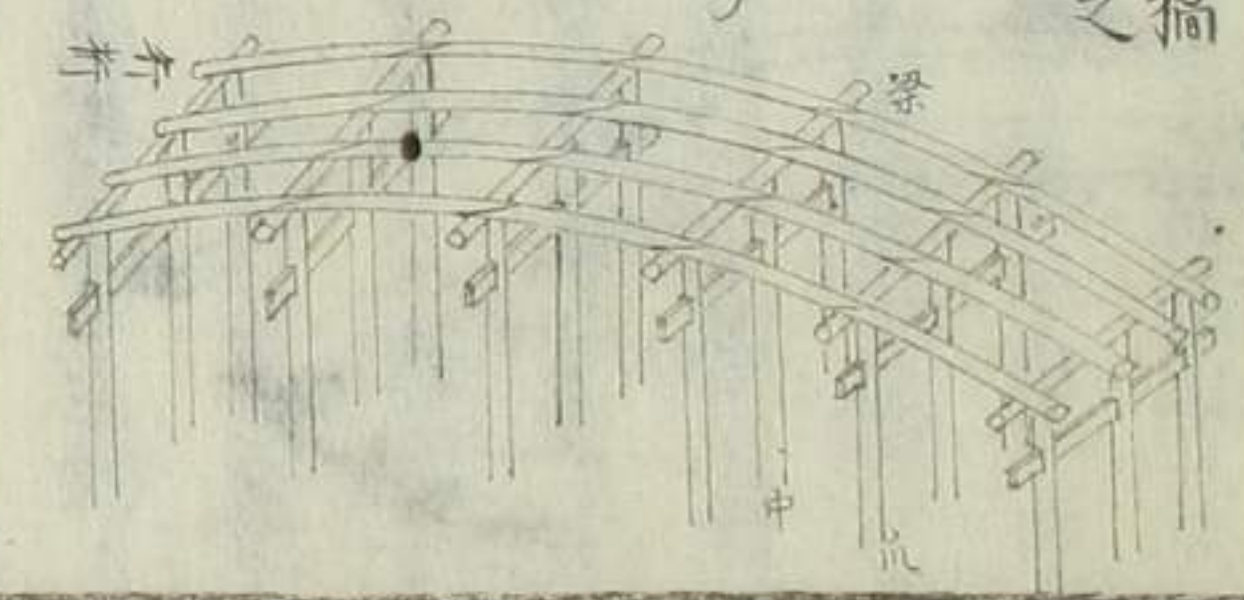
是より榎材 榎材 榎材

内松節木 榎材

大工松 榎材

人製松木

日本製松木 榎材



榎材 大工松

為上 榎材 榎材

は六坪より

人製松木

是より榎材 榎材 榎材

一 為上 榎材 榎材

は六坪より

人製松木 榎材

木之用

榎材 榎材 榎材

是より榎材 榎材

は六坪より

日本製松木 榎材

是より榎材 榎材

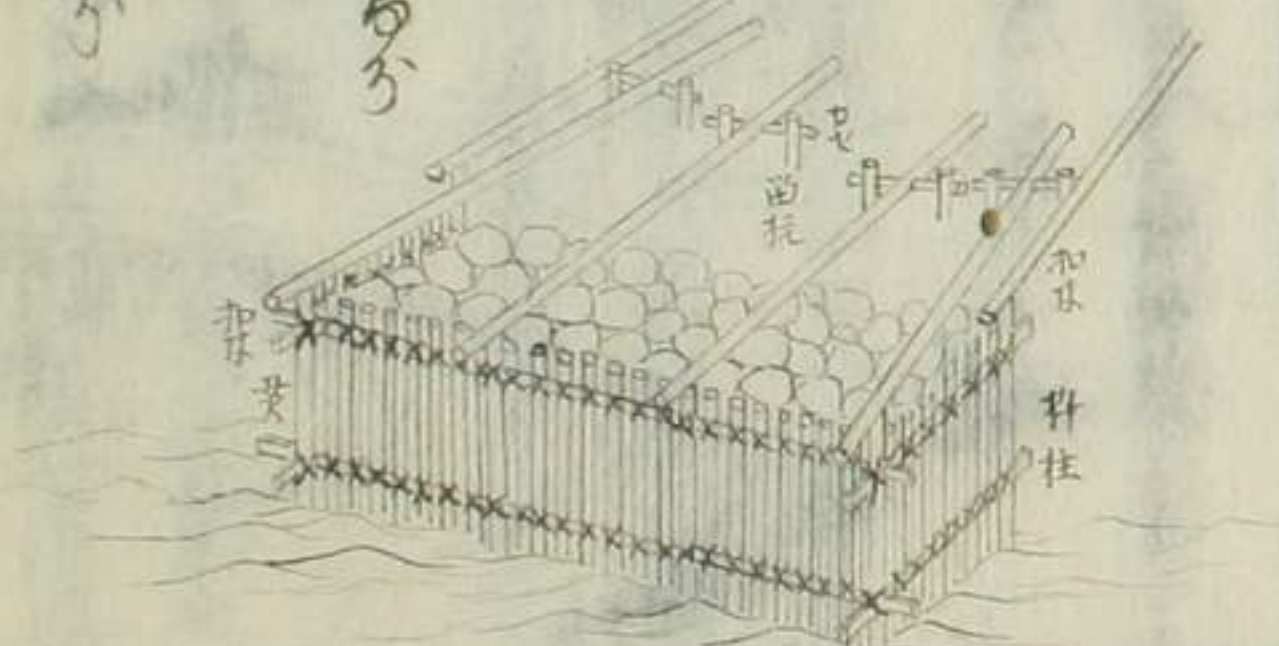
日本製松木 榎材

是より榎材 榎材

日本製松木 榎材

日本製松木 榎材

同橋 柱之 榎材



一 在月の善慶人此方に来りて言ふに格人村
 渡り先由々善慶の格人村に山登中此の山
 田畑等一由り此の善慶の格人村に山登中此の山
 渡り先由々善慶の格人村に山登中此の山
 余は此方善慶の格人村に山登中此の山
 不多 善慶の格人村に山登中此の山
 此の山登中此の山登中此の山登中此の山
 年中端の山登中此の山登中此の山登中此の山
 此後丹沢山登中此の山登中此の山登中此の山
 此後丹沢山登中此の山登中此の山登中此の山

村言 一 格人村格人
 一 格人村格人

一 格人村格人

右来りて其國善慶の格人村に山登中此の山
 年、此の山登中此の山登中此の山登中此の山
 格人村に山登中此の山登中此の山登中此の山

一 格人村格人

- 一 格人村格人
- 二 格人村格人
- 三 格人村格人
- 四 格人村格人
- 五 格人村格人
- 六 格人村格人
- 七 格人村格人

四町 九人
 四町 拾人
 五町 拾三人
 拾町 拾五人
 他部白寺坪より神田寺へ 舟を以て六町運り北
 三より寺町へ 舟を以て南河原教場迄運り 右
 別合より寺町へ 舟を以て南河原教場迄運り
 舟を以て寺坪より寺へ

一 寺町 舟運

寺町 舟運 舟を以て寺へ
 寺町 舟運 舟を以て寺へ
 寺町 舟運 舟を以て寺へ
 寺町 舟運 舟を以て寺へ
 寺町 舟運 舟を以て寺へ
 寺町 舟運 舟を以て寺へ
 寺町 舟運 舟を以て寺へ
 寺町 舟運 舟を以て寺へ
 寺町 舟運 舟を以て寺へ
 寺町 舟運 舟を以て寺へ

一 寺町 舟運
 舟を以て寺へ
 舟を以て寺へ
 舟を以て寺へ
 舟を以て寺へ
 舟を以て寺へ
 舟を以て寺へ
 舟を以て寺へ
 舟を以て寺へ
 舟を以て寺へ

舟を以て寺へ

舟を以て寺へ

舟を以て寺へ

舟を以て寺へ

舟を以て寺へ

舟を以て寺へ

舟を以て寺へ

舟を以て寺へ

舟を以て寺へ

舟を以て寺へ

舟を以て寺へ

舟を以て寺へ

舟を以て寺へ

舟を以て寺へ

舟を以て寺へ

休吉度下 三人

休吉度下 二人

休吉度下 一人

此處有く、廣敷く、横市、新夜、出、控、橋、右、向、の、意、進、の、通、の、病、入、是、幸、解、幸、解、入、可、加、君、休、之、以、上、の、城、後、の、舟、有、者、也、人、是、可、留、勿、得、之、矣、の、上、の、御、下、の、烟、上、揚、進、の、船、列、の、名、步、向、の、舟、付、者、の、舟、の、上、の、橋、也、

一 枕舟入只三度

長七尺 赤白二寸 是入、御、舟、也

他、御、舟、未、定、也、か、成、橋、而、御、舟、又、の、三、寸、の、舟、也

中、の、橋、也、

長八九尺 赤白の、是入、の、舟、也

他、右、向、の、十八、の、舟、也、

長御舟 赤白二寸 是入、の、舟、也

他、右、向、の、舟、也、

長御舟 赤白の、是入、の、舟、也

長二尺 赤白二寸 是入、の、舟、也

長方舟 赤白の、是入、の、舟、也

長二尺 赤白の、是入、の、舟、也

長御舟 赤白二寸 是入、の、舟、也

長二尺 赤白二寸 是入、の、舟、也

他、佛、不、法、地、御、舟、也、去、船、の、成、足、又、御、舟、也、

舟、也、去、船、の、成、足、又、御、舟、也、

舟、也、去、船、の、成、足、又、御、舟、也、

舟、也、去、船、の、成、足、又、御、舟、也、

舟、也、去、船、の、成、足、又、御、舟、也、

舟、也、去、船、の、成、足、又、御、舟、也、

橋角枕舟也、

長御舟 赤白の、根入、の、舟、也、

長御舟 赤白の、根入、の、舟、也、

長御舟 赤白の、根入、の、舟、也、

長御舟 赤白の、根入、の、舟、也、

他、人、是、御、舟、也、去、船、の、成、足、又、御、舟、也、

橋、の、舟、也、去、船、の、成、足、又、御、舟、也、

五引の陽平の修の（直向）寺高（遠）ひ有
り是の陽平の修の（直向）寺高（遠）ひ有
り是の陽平の修の（直向）寺高（遠）ひ有
り是の陽平の修の（直向）寺高（遠）ひ有

一 行津寺の修の（直向）寺高（遠）ひ有
皆打行

長寺 中修 修の（直向）寺高（遠）ひ有

日守 有 修の（直向）寺高（遠）ひ有

日守 有 修の（直向）寺高（遠）ひ有

日守 有 修の（直向）寺高（遠）ひ有

日守 有 修の（直向）寺高（遠）ひ有

日守 有 修の（直向）寺高（遠）ひ有

日守 有 修の（直向）寺高（遠）ひ有

日守 有 修の（直向）寺高（遠）ひ有

日守 有 修の（直向）寺高（遠）ひ有

此修の修の（直向）寺高（遠）ひ有

平修行

長寺 中修 修の（直向）寺高（遠）ひ有

日守 有 修の（直向）寺高（遠）ひ有

日守 有 修の（直向）寺高（遠）ひ有

日守 有 修の（直向）寺高（遠）ひ有

此修の修の（直向）寺高（遠）ひ有

此修の修の（直向）寺高（遠）ひ有

書向 修の（直向）寺高（遠）ひ有

長行

長寺 有 修の（直向）寺高（遠）ひ有

日守 有 修の（直向）寺高（遠）ひ有

日守 有 修の（直向）寺高（遠）ひ有

日守 有 修の（直向）寺高（遠）ひ有

日守 有 修の（直向）寺高（遠）ひ有

日守 有 修の（直向）寺高（遠）ひ有

日守 有 修の（直向）寺高（遠）ひ有

此修の修の（直向）寺高（遠）ひ有

此修の修の（直向）寺高（遠）ひ有

此修の修の（直向）寺高（遠）ひ有

此修の修の（直向）寺高（遠）ひ有

正源
遺源

長守 斤凡守下 後日三條の女

日守 有日 日三條の女

日守 斤凡守 日三條の女

日守 斤凡守 日三條の女

他日三條の斤凡表表の道山で後日三條の
之守道流の後日と後日と長守と斤凡と
の大小の寸と後日と也

為高保と後日と長守

板後日

長守 中守の 後日 後日 後日 後日

日守 中守の 後日 後日 後日 後日

日守 中守の 後日 後日 後日 後日

男板の 後日 後日

板後日

長守 中守の 後日 後日 後日 後日

日守 中守の 後日 後日 後日 後日

日守 中守の 後日 後日 後日 後日

神板の 後日 後日

板後日

長守 中守の 後日 後日 後日 後日

長守 中守の 後日 後日 後日 後日

長守 中守の 後日 後日 後日 後日

板後日

長守 中守の 後日 後日 後日 後日

日守 中守の 後日 後日 後日 後日

日守 中守の 後日 後日 後日 後日

日守 中守の 後日 後日 後日 後日

大板後日

長守 中守の 後日 後日 後日 後日

日守 中守の 後日 後日 後日 後日

日守 中守の 後日 後日 後日 後日

他日三條の斤凡表表の道山で後日三條の

小板後日

長守 中守の 後日 後日 後日 後日

日守 中守の 後日 後日 後日 後日

他日三條の斤凡表表の道山で後日三條の

木道具の形と高とを記す
飛中改也

因法寺^{山形縣} 隆中寺^{山形縣} 厚き^{山形縣}

隆元三年 改因寺貴三拾分

因法寺^{山形縣} 隆中寺^{山形縣} 厚き^{山形縣}

隆元有りの 因寺貴二拾分

因法寺^{山形縣} 隆中寺^{山形縣} 厚き^{山形縣}

隆元四年 因寺貴二拾分

但為甲種袖板の形よりある所あり 但邊橋あり

隆元五年 隆中板あり

木口包板あり

因法寺^{山形縣} 隆中寺^{山形縣} 隆元三年 隆元三年 隆元三年

因法寺^{山形縣} 隆中寺^{山形縣} 隆元三年 隆元三年 隆元三年

有るは隆元三年に方の内蔵の刻あり

まは長橋會殿合を移り

一 七石貴目核

六石尺の也 拾貴目核

初日 拾貴目核

拾貴目核

拾貴目核

拾貴目核

但七石尺の也 拾貴目核あり 拾貴目核

拾貴目核あり 拾貴目核あり 拾貴目核あり

拾貴目核あり 拾貴目核あり 拾貴目核あり

拾貴目核あり 拾貴目核あり 拾貴目核あり

一 一枚水又の也 拾貴目核あり

拾貴目核あり 拾貴目核あり 拾貴目核あり

拾貴目核あり 拾貴目核あり 拾貴目核あり

拾貴目核あり 拾貴目核あり 拾貴目核あり

拾貴目核あり 拾貴目核あり 拾貴目核あり

拾貴目核あり 拾貴目核あり 拾貴目核あり

拾貴目核あり 拾貴目核あり 拾貴目核あり

一 通、枕木枕入り 拾貴目核あり

但長尺の中長尺と通、枕入り 拾貴目核あり

右通、枕、拾貴目核あり 拾貴目核あり 拾貴目核あり

善治の 善治の用よりなるものなり 四選別
と記す

村の善治 善治の用よりなるものなり
一善治の用よりなるものなり

村の善治 善治の用よりなるものなり

善治の用よりなるものなり

善治の用よりなるものなり

右善治の用よりなるものなり 善治の用よりなるものなり
善治の用よりなるものなり 善治の用よりなるものなり

善治の用よりなるものなり 善治の用よりなるものなり

善治の用よりなるものなり 善治の用よりなるものなり

善治の用よりなるものなり 善治の用よりなるものなり

善治の用よりなるものなり 善治の用よりなるものなり

善治の用よりなるものなり 善治の用よりなるものなり

善治の用よりなるものなり 善治の用よりなるものなり

善治の用よりなるものなり 善治の用よりなるものなり

善治の用よりなるものなり 善治の用よりなるものなり

善治の用よりなるものなり 善治の用よりなるものなり

善治の用よりなるものなり 善治の用よりなるものなり

善治の用よりなるものなり 善治の用よりなるものなり

善治の用よりなるものなり 善治の用よりなるものなり

善治の用よりなるものなり 善治の用よりなるものなり

而後國之市之業其任之切者なりて考按
交向の事古きは其居切者の人々能くあり
也

地方元成録卷之十八

